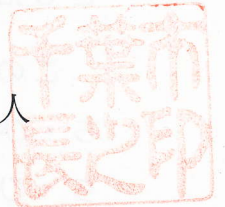


27千政企第183号
平成27年7月27日

千葉市新基本計画審議会

会長 **北村 彰英** 様

千葉市長 熊谷 俊 人



千葉市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び
総合戦略の策定について（諮問）

このことについて、千葉市新基本計画審議会設置条例（平成
22年千葉市条例第28号）第2条の規定に基づき、貴会に諮
問します。

諮問理由

現在、日本が直面している人口減少は、少子高齢化を伴いながら、急速に進行しています。このことは、社会保障費等の増大による国・地方の財政の悪化のみならず、労働力人口の減少や消費市場の縮小をも招き、社会経済全体を衰退させる深刻な課題であります。

このような危機認識のもと、国では、平成26年11月28日に「まち・ひと・しごと創生法」を施行し、さらに、同年12月27日に「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を閣議決定しました。その中では、我が国が直面する地方創生・人口減少克服という構造的課題に、国・地方が総力を挙げて取り組むべきことが明確に示されております。

本市においては、将来の人口減少・少子超高齢化を見据え、平成23年6月に、「千葉市新基本計画」を策定し、これに基づき具体的な取組みを進めてきたところですが、そこに示される方向性を、より「地方創生」の観点に立ち、積極的に進めていくべく、人口の将来展望を提示する「千葉市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」、及び今後5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「千葉市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定することとしました。

この「地方創生」の取組みを効果的・効率的に推進していくためには、住民や関係団体、民間事業者等、都市の様々な主体の参加・協力のもと、まさに都市を挙げての取組みが重要であり、「産官学金労言」及び市民参画委員により構成される貴会において、人口ビジョン及び戦略の方向性やその具体についてご審議いただきたく、諮問します。